

## 会員だより 2405

★：まったくな日常：小学2年生の孫娘よりいつからかじいじではなく、「じいぼ」と呼ばれている。可愛いので心地良く呼ばれていたが、先日ふとなんでじいぼなんだろう！の疑問。返事は爺いの「じい」と何とポンポコお腹の「ポ」との事、感心するやら情け無いやら愛情たっぷりの孫に「座布団10枚」！  
M.H

★：2月初旬大型客船「MSC ベリッシマで行く南国クルーズ」に参加しました。私たちは、伊丹空港から那覇空港そして那覇港に行き乗船しました。乗客5500名、スタッフ1000名の大所帯です。那覇港から石垣島→台湾→宮古島→那覇の順で各地に寄港し、オプションで島内を巡りました。船内では楽しいイベントがたくさんありますが、寄港先の島内巡りも楽しみの一つでした。ガイドさんもよしもと顔負けのトークで笑いを独占していました。荷物を船内の部屋に置いたまま旅先をバググ一つで身軽に移動できるのが船旅の良いところです。MSC ベリッシマは、イタリアの船で殆どが外国人、見聞きするのも外国語！言葉の壁は厚かったです。今回は、日本の船（飛鳥Ⅲ）で行きたいな～  
Asayo Hiraishi

★：桜の花が満開です。家の裏の公園に桜の木が数十本植えてあり暖かい日にゆっくりと桜の花の匂いをかいだり、触れてみたりと至福の時間を過ごしています。仕事をしている時はこんな良いお天気の日屋外に出て桜の木の下でゆっくりしたいなとも思いましたが、今は毎日がお花見です。風が吹き花びらが散っていく様も風流です。  
S.F

## 編集委員だより 2405

★：毎年この季節、気の合った会社の同期4人で何となく集まってきた。私たちは入社時、古い旧紡績工場の木造社宅だったあとに入った。その後教育期間が終わってそれぞれ勤務先毎に別れたが、気の合ったモノ同士の4人が何となく毎年春先に集まってきた。メンバーの年もほぼ80歳になった。先日メンバーから電話があり、もうみんな体力が落ちてきたからウロウロしないで一か所に集まってウダウダするだけの集まりにしようと言ってきた。そう、もう若くはないんですな！  
Wada

★：山遊会のお花見は毎年4月に実施していたが、温暖化で開花時期が早まっているとして、今年は1週間前倒しにすることに決まった。しかし、3月に入っても肌寒い日が続きお花見当日は、まだつぼみで5輪ほど咲いていただけで少し寂しかった。残念!! 1週間後には見事に満開を迎え薄桃色の花びらが青空に映え、私達の目を楽しませてくれた。近くの神社のしだれ桜にも人、人で一杯の中、真新しいランドセルを背負った小学生が写真撮影をされていて、心がほっこりした。春はやっぱり桜が一番似合うのではないのでしょうか。  
T\_0

★：初めて関東の山に登りました。高尾山では天気にも恵まれて頂上から冠雪の富士山を眺望することが出来たので、山に登って富士山を眺めるのも良いなと思いました。高尾山からは、富士山の全体の1/3位しか見えなかったのが、富士山の全景を眺められる山へも行ってみたいと思いました。今回、筑波山の男体山には登れていないので、いつか又行きたいです。  
blackbook